



報道機関各位

2024年6月3日

東京女子大学/東京都杉並区善福寺 2-6-1

創立以来追求してきた“リベラルアーツ教育”のさらなる進化へ
2025年度の教学改革を契機に始動する“ブランド変革”プロジェクト
現代における本学の学びの価値を社会に改めて問う

「問いプロジェクト -TONJO QUESTION -」を6月3日（月）より開始

～正解がひとつではない”問い”を通して、自由な知性へ～

東京女子大学（東京都杉並区、学長：森本 あんり）では、2024年度の教学改革に引き続き、2025年4月に現代教養学部学科再編を予定しています。創立以来掲げてきたキリスト教の精神に基づくリベラルアーツ教育を現代的に充実させてまいります。この度の改革を機に、「東京女子大学のリベラルアーツ」ならではの学びや、その魅力を広く知っていただくため、新たに「問いプロジェクト - TONJO QUESTION -」を6月3日（月）より開始いたします。

ブランドステートメント

正解がない時代に、 問い続ける力を。

変化する時代。多様化する時代。そのとき「正解探し」は意味をもたない。答えはひとつとは限らないし、答え自体もまた変わっていくからです。安定を求めたところで、すぐに過去のものになる。人と同じレールにのっても先は見えない。そんな時代を生き抜くのは、自ら問いを立て、考え続けられる人。揺らぐことのない芯を持ち、進みたい道を自ら決められる人。それこそ東京女子大学がリベラルアーツで育ててきた人物像です。人生の主導権を誰かに委ねない。そんな真に自由な知性こそが、
あたらしい世界をつくっていくと私たちは信じます。

 東京女子大学

問いプロジェクト - TONJO QUESTION - 始まります

東京女子大学から社会への「問い」かけを通して、受験生をはじめ多くの方に、本学の「リベラルアーツ」の学びを知っていただくための「問いプロジェクト - TONJO QUESTION -」を実施いたします。6月3日から、日本経済新聞にてステートメントを広告、東京都内を中心とした車内広告・屋外広告にて、現代教養学部全体と2025年に再編予定の6つの学科から問いを「出題」（掲出）いたします。それぞれの「問い」は、学内から集まった計196のアイデアをもとに、各学科の教員と学生でセッションを行い、選定いたしました。学生が身近に感じられる「問い」から、世界が抱える社会課題について考える「問い」まで、分野横断的にも捉えられる7つの「問い」を通して、ひとつの正解を探すのではなく、領域を超え多様な視点から学ぶこと、議論することを大切に、学び続ける姿勢を養う本学ならではのリベラルアーツ教育の魅力を感じていただきたいという想いを込めています。広告掲出と同日の6月3日からは、本学公式Instagramでの発信や、今夏オープンキャンパスでの連動企画を予定しております。学内外のさまざまな方々とこれらの「問い」について考え、議論していきます。

・ 7つの「問い」

現代教養学部

TONJO QUESTION 001

感情がないはずのAIが女性差別をするという。それはなぜか。そしてどう対処すべきか。

現代教養学部

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

人文学科

TONJO QUESTION 002

光源氏が現代に転生したら、モテると思いますか。

現代教養学部 人文学科

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

国際社会学科

TONJO QUESTION 003

ルワンダ共和国の女性国会議員の割合は61.3%、それに対して日本は10.0%です。この差についてどう考えますか。

現代教養学部 国際社会学科

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

経済経営学部

TONJO QUESTION 004

地方出身者が地元に戻りたくなるような地方活性化のアイデアを考えてください。

現代教養学部 経済経営学部

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

心理学科

TONJO QUESTION 005

子どもが成長していく過程で嘘をつくようになるのはなぜか。

現代教養学部 心理学科

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

社会コミュニケーション学科

TONJO QUESTION 006

なぜメディアで恋愛は推奨され、恋愛しないことは推奨されないのでしょうか。

現代教養学部 社会コミュニケーション学科

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

情報数理科学科

TONJO QUESTION 007

有限と無限はどのくらい異なるのでしょうか。

現代教養学部 情報数理科学科

正解がない時代に、問い続ける力を。

東京女子大学

・ TONJO QUESTION 広告掲出媒体

- 開始日 : 2024年6月3日（月）以降順次
- 展開メディア : 日本経済新聞 全国版朝刊 全15段広告（6月3日）
- JR東日本 ドア横6面 首都圏全線セット（6月3日～9日）
- JR東日本 ハチコーボード2<JR渋谷駅ハチ公口改札外壁面>（6月17日～23日）
- 他
- 大学HP、SNS大学公式アカウント等
- Instagram大学公式アカウント https://www.instagram.com/twcu_pr/

新聞広告



車内広告



(掲出イメージ)

様々な問いについて一緒に考えるオープンキャンパスを実施



7月7日（日）、8月3日（土）・4日（日）時間10:00~16:00（予定）

場所：東京女子大学キャンパス

対象：東京女子大学の受験を検討している受験生およびその同伴者の方

申し込み：<https://www.twcu.ac.jp/main/admissions/oc.html>

申込受付開始は開催日のおよそ3週間前、
詳細なスケジュールの公開は開催日のおよそ2週間前を予定しています。

(再掲) 2023年6月15日プレスリリースより ※一部更新

https://www.twcu.ac.jp/main/news/2023/r08ji800000k1rg-att/press_0615.pdf

2025年4月 学科新設・再編と学科単位の募集開始ーリベラルアーツ教育のさらなる進化

2024年度までの1学部5学科の体制を、人文学科、国際社会学科、経済経営学科、心理学科、社会コミュニケーション学科、情報数理科学科の1学部6学科に再編します。

人文学科、情報数理科学科を除く4学科では、学問分野を横断して学際的に学ぶためコース制を導入し、学科単位での学生募集を開始します。積み上げ型の学びが求められる人文学科では学生募集もこれまで同様専攻単位で行います。初代学長の新渡戸稲造をはじめ、大学の創立者たちの「それまでにないもの」を生み出そうとする情熱は現代にも引き継がれ、東京女子大学は時代に挑戦し続けます。

2024年度まで

学科
国際英語学科 国際英語専攻
人文学科 哲学専攻 日本文学専攻 歴史文化専攻
国際社会学科 国際関係専攻 経済学専攻 社会学専攻 コミュニティ構想専攻
心理・コミュニケーション学科 心理学専攻 コミュニケーション専攻
数理科学科 情報数理科学専攻

2025年度から

学科	学びの柱 (主な学問領域)
人文学科	
哲学専攻	哲学、倫理学、美学、キリスト教学
日本文学文化専攻【名称変更】	日本語学、日本古典文学と文化、日本近現代文学と文化、比較文化
英語圏文化専攻【新設】	英語圏文学文化、英語学、英語教育学
歴史文化専攻	日本の歴史と文化、アジアの歴史と文化、西洋の歴史と文化
国際社会学科【再編※】	
国際関係コース	国際政治と各国の外交、国際法、国際協力
地域文化コース	アジアとアメリカの社会と文化、多文化理解、ジェンダーと人権
経済経営学科【新設※】	
経済学コース	ミクロ及びマクロ経済学、公共経済学、統計学、経済社会と女性
経営学コース	公共政策、マネジメント、マーケティング、資源管理、会計・財政
地域デザインコース	まちづくり、環境、観光、ジェンダーとコミュニティ、持続可能な社会
心理学科【新設※】	
心理科学コース	認知心理学、社会心理学
発達臨床コース	発達心理学、臨床心理学
社会コミュニケーション学科【新設※】	
社会学コース	社会学、社会調査、行動科学、価値意識、ウェルビーイング、分断・差別
メディア情報コース	メディア、ジャーナリズム、情報デザイン、SNS研究、ユーザ行動
共生社会コース	多様性理解、共生社会と人間行動、少子高齢社会、ダイバーシティ
情報数理科学科【名称変更※】	
情報数理科学専攻	情報科学、AI・データサイエンス、数理科学

※なお、本計画は構想中で、新学科の名称やカリキュラムの内容等は変更となる場合があります。

教学改革特設サイト：https://www.twcu.ac.jp/pr/twcu_evolution/index.html